

AQRX No.3700 F☆☆☆☆登録番号：W01347

ツバキ

天然ツバキ油配合



天然ツバキ油とは・・・
 数ある植物油の中で、(ツバキ油)は最も人の皮脂に近い植物油といわれ、日本では古来より肌や髪などに使用され、親しまれてきました。
 ツバキ油は、ツバキの実の種を原料につくられます。

自然塗料(油性系)の欠点を水系塗料で補った次世代型ハイブリッド塗料！
 低臭・速乾・安全で「自然塗料塗り」対応のオイルフィニッシュ調仕上げ

F☆☆☆☆適合！トルエン含まず！キシレン含まず！無鉛！低臭！



一般に知られている自然塗料(油性系)の中には、乾燥中に起こる二次反応の過程でホルムアルデヒドを放散することが問題視されているモノがあります。また、乾燥中の発熱による自然発火の危険性も経済産業省から警告されています。

アクレックスツバキは、自然塗料(油性系)の欠点を水系塗料で補った次世代型ハイブリッド塗料だから、ホルムアルデヒド放散も自然発火の心配もございません。



子供が利用する施設・住宅等の屋内居室に於いても安全安心！

F☆☆☆☆



荷姿 1.6kg 3.5kg

■国土交通省『改正建築基準法(平成15年7月施行)』に適合

シックハウス症候群の原因物質の1つとされるホルムアルデヒドの放散量に応じて、使用不可～制限なしまで4段階の等級に厳しく分類・使用制限されます。
 アクレックス No.3700 ツバキは【F☆☆☆☆】の性能を保持しているので、屋内居室に於いて安心してご使用頂けます。

■厚生労働省『屋内空気汚染に係わるガイドライン』に適合

屋内空気汚染に係わるガイドラインで指定された、13種類の有害化学物質を含有しません。また、鉛を含まないので、東京都環境局の策定する子どもガイドラインにも適合しています。

■厚生労働省『食品衛生法』に適合

塗膜が食品衛生法に適合しており、安全です。

■文部科学省『学校環境衛生の基準』に適合

文部科学省の学校環境衛生の基準で指定された、トルエン・キシレン等の6種類の有害化学物質を含まないので、保育園・学校等の子供が多く利用する施設や、人が長時間いる住宅の屋内居室に於いても安全安心です。
 また、水系なのでイヤな溶剤臭や火災の心配がありません。

ツバキ



用途

- ・柱・梁・天井・腰壁など屋内木部全般への塗装。
- ・工芸品のなど木製創作物への塗装。

特長

- ・木肌を活かしたオイルフィニッシュ調に仕上がる、天然ツバキ油配合の水系塗料です。

安全性

- ・F☆☆☆☆！トルエン・キシレン含まず！無鉛！低臭！で、人と環境に優しい塗料です。
- ・拭き取ったウエスなどによる自然発火の恐れがありません。

色揃えについてのお知らせ

- ・AQRXツバキは透明オイルフィニッシュ調仕上げになります。
 - ・着色オイルフィニッシュ調仕上げをする場合は、AQRXツバキ100に対して、AQRXポアーステイン10%を上限として混合してお使いください。自由な色彩のオイルフィニッシュ調仕上げが可能になります。
 - ・また、AQRXツバキ混合用として、ガードラックラテックス色に合わせた「AQRXポアーステイン調合色」を準スタンダード品としてご用意いたします。ポアーステイン標準色と共に、豊富なカラーパリエーションをお楽しみ下さい。
- ※ポアーステイン調合色のみのご注文も承ります。また、ポアーステイン調合色は受注生産ですので、1週間程度の納期をいただきます。

塗装工程例

オイルフィニッシュ仕上げ 《乾燥が速い》

工程	使用塗料	塗布量	乾燥/20℃
素地調整	P150~220サンドペーパーで研磨		
下塗り	AQRXツバキを塗布	50 g/m ²	—
拭取り	下塗り直後にウエス拭取り		3~4時間以上
(ケバ取り)	ケバ立ちが気になる場合、P320~400サンドペーパーで軽く研磨		
上塗り	AQRXツバキを塗布	50 g/m ²	—
拭取り	上塗り直後にウエス拭取り		一晚養生

しっとり感アップ仕上げ 《1回目の拭取り省略》

工程	使用塗料	塗布量	乾燥/20℃
素地調整	P150~220サンドペーパーで研磨		
下塗り	AQRXツバキを塗布 (塗りっ放し)	40~50 g/m ²	5~6時間
(ケバ取り)	ケバ立ちが気になる場合、P320~400サンドペーパーで軽く研磨		
上塗り	AQRXツバキを塗布	50 g/m ²	—
拭取り	上塗り直後にウエス拭取り		一晚養生

塗装アドバイス

- ・きれいな仕上がりには素地調整と研磨工程が必要です。
- ・塗布量を多めにした方が拭取り作業性は良好になります。
- ・ツバキ上塗り時には、ツバキ100に対して水道水5程度加えることで、拭取り作業性はさらに向上します。
- ・ケバ立ちや吸込みムラを大幅に抑えるためには、木材に対して塗装前の水引き研磨をお勧めします。
- ・着色仕上げをする場合は、ツバキ100に対して、ポアーステイン10%を上限として混入して下さい。自由な色彩での着色が可能になります。着色剤を混入した状態で保管した場合は、特に、入念な攪拌してから塗装して下さい。また、着色剤を混入した状態での長期保存は避けて下さい。
- ・使用前に容器をよく振り、よく攪拌して中身を均一にしてお使い下さい。

- ・木材は種類によって発色が変わります。また同じ種類でも、吸い込み方で発色が変わりますので、必ず試し塗をして下さい。また、防霉や不燃処理など特殊加工された木材に塗装する場合は、必ず試し塗を行い、十分に確認をしてから本塗装に入して下さい。
- ・上記乾燥時間は目安であり、気温・湿度等により変化します。
- ・上記塗布量目安は、平面塗装を想定した数値です。立面塗装の場合は上記数値より若干少なくなります。
- ・研磨を行う際には保護マスクを着け、研磨粉を吸込まないようにして下さい。また、研磨後は塗面に着いた研磨粉をよく取り除いてから次の工程に取りかかって下さい。仕上がりに影響が出ます

お取り扱いアドバイス

- アクレックスは環境対応型の高性能水系塗料です。より安全・快適にお使いいただくために、下記の内容をよく読んでからお使い下さい。**
- ・使用前に容器をよく振って中身を均一にして下さい。
 - ・原則として原液でお使い下さい。希釈が必要な場合は、本品100に対して水道水10の割合を限度として希釈して下さい。
※上記割合の限度をこえると塗膜性能を著しくそこなう場合があります。
 - ・塗装用具にはハケ・スプレーまたはコテ刷毛等をお使い下さい。また、泡残りには充分注意の上、塗装して下さい。
 - ・気温5℃以下や、多湿時での塗装は避けて下さい。乾燥時間が極端に遅れたり、仕上りや塗膜性能をそこなう場合があります。
 - ・使用後の用具は塗料が乾く前に石鹸水でよく洗い、水でゆすいで下さい。
 - ・使用前に注意書きをよく理解して取り扱って下さい。
 - ・換気の良い場所でのみ使用し、ミスト・蒸気・研磨粉等を吸入しないで下さい。塗膜乾燥後も換気を充分に行い、引渡して下さい。
 - ・飲食または喫煙をしながら、この製品を扱わないで下さい。
 - ・必要に応じて個人用保護具(保護手袋および保護眼鏡・保護マスク等)を着用して下さい。
 - ・取扱後は手洗い及びうがいを充分に行って下さい。
 - ・火災の場合には、消火に炭酸ガス・泡・粉末消火器を使用して下さい。
 - ・眼に入った場合は直ちに水で注意深く洗い、また誤って飲み込んだ場合も医師の診断・手当を受けて下さい。
 - ・皮膚または衣服に付着した場合は直ちに多量の水と石鹸等で洗い、汚染された衣服は新しい物に取り替えて下さい。
 - ・気分が悪くなったり皮膚刺激等異常を生じた場合や、暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断・手当を受けて下さい。
 - ・容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理して下さい。
 - ・密栓し、子供の手の届かない一定の場所を定めて保管して下さい。
 - ・気温0℃以下での保管は避け、凍結させないで下さい。
 - ・残塗料・廃液等は河川や下水道に捨てず、容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。また、他の用途に使用せずに市町村の規則に従って廃棄して下さい。
- ※さらに詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

本カタログに記載している、製品の塗布量・乾燥時間または印刷による色見本は目安です。/木材塗装は素材の状態や気温・湿度により、塗布量・乾燥時間・吸い込み・艶・発色などが変わります。本塗装を行う前に、必ず試し塗をして下さい。/本カタログに記載している内容は、2014.10月時点のデータに基づいています。また、製品の仕様につきましては予告なく変更する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。



水系塗料で暮らしの安全に貢献する
和信化学工業株式会社

木工塗料事業部 〒529-1608
 滋賀県蒲生郡日野町大字大谷341-7
 日野工場 TEL 0748-53-1936 FAX 0748-53-1941

ホームページ <http://www.washin-chemical.co.jp/> お問合せ info@washin-chemical.co.jp

●お客様センター Tel: 0748-53-1966
 【ご利用時間】 9:00~17:00 (祝祭日を除く月~金曜日)

北海道事業所 / 011-372-3010 東日本事業所 第3課:長野 / 0265-82-5622
 東日本事業所 第1課:茨城 / 0294-70-3211 西日本事業所 / 0748-53-1929
 東日本事業所 第2課:静岡 / 054-365-3157 九州事業所 / 0942-89-5580